

町田支部広報
行政まちだ

**2016
No. 3**

～支部長挨拶～



日頃より、東京都行政書士会町田支部、並びに東京行政書士政治連盟町田支部の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

年度の替わり目で、様々な事に区切りを付けたり、新たな事のスタートを切ったりしなければならない季節です。会員の皆様方も大変お忙しく活動されている事と推察いたします。

東京都行政書士会では、常住豊会長が、会務運営の柱として3つの「共生」を掲げています。それは「地域との共生」「役所との共生」「他士業との共生」です。その中でも「地域との共生」には最も力を注がれています。それは、各地域での活動・支部活動を通して業務にとってプラスになると考え、支部でも推進に努めています。

例えば、常住会長の進めてきたものの中に、地元密着型の金融機関との連携があります。これは、金融機関と協定を結ぶことで行政書士業務の開拓を目指すものです。これを受けて、現在、各支部で地域の金融機関との連携を進めているところです。

また、平成28年度、町田支部では、他支部に先駆けて「空家問題」に関する協定書を町田市と取り交わしました。その他の活動としては、「未来を創るアーバンネット町田」において、理事長士業として相談会の形式を新たな形式にして実施しました。平成28年度で4年目となる法教育では、町田市教育委員会から授業に関する依頼をされ、新しい内容の授業を実施しました。

賀詞交歓会は3回目の開催となり、会員の方々が地域の方々と交流され、多くの政治家と話を交わし、様々な情報交換ができるようになってきていると思います。地域の課題や相談事に対応し、解決するという点において協力できる面があり、意義のあることと考えます。

「あなたの街の法律家」を標榜する我々行政書士は、もっと地元住民と密接に関わる機会を持ち、もっとお役に立てる存在にならなければいけないと思います。それにはこれまで町田支部活動として築いてきた事業を継続していくことに加え、新たな事業の構築も必要になって参ります。その際に大切になるのは、様々な人々との交流から貴重な情報を得たり、新たな人との出会いだと思えます。そうすることが支部活動の活性化につながり、会員の利益につながるのだと考えます。

会員の皆様方におかれましても、ご自身の行政書士としての活動に加え、支部活動にも更なる協力をお願い致します。そして、平成29年度が皆様にとって素晴らしい年となるよう、心より祈念いたします。

東京都行政書士会 町田支部
東京行政書士政治連盟 町田支部
支部長 釘田一富

東京都行政書士会町田支部

<http://machida.tokyo-gyosei.or.jp/>

1/23 東京都行政書士会町田支部新年賀詞交歓会

- 日時：1月23日（月）18:00～20:00
- 会場：ベストウエスタンホテル町田 地下二階「翡翠の間」
- 参加者：来賓46名・会員29名 計75名

東京都行政書士会町田支部、東京行政書士政治連盟町田支部の新年賀詞交歓会が、去年と同じくベストウエスタンホテル町田（旧ホテル・ザ・エルシィ）で開催されました。



主催者挨拶 釘田支部長

年初めの慌ただしい時期にも関わらず、昨年を上回る46名もの来賓にご参加いただきました。町田支部主催の賀詞交歓会も今年で3回目を迎えましたが、毎年スケールアップして煌びやかな会となっています。

まずは、開会の挨拶を媚山副支部長が行い、その後釘田支部長より主催者挨拶がありました。来賓の方々への感謝に始まり、町田支部の取り組みや今後の目標等、新年に相応しい充実した内容の挨拶でした。

続いて、来賓の町田市市長 石坂丈一様、衆議院議員 小倉将信様、町田市議会議員 吉田つとむ様、町田公証役場公証人 加澤正樹様、東京都行政書士会長 常住豊様よりご祝辞を頂きました。



石坂丈一 市長



吉田つとむ 議長

東京都行政書士政治連盟会長 田崎敏男様にご乾杯の発声をお願いし、飲物で喉を潤した後、都議会議員 吉原修様、同 小磯善彦様、同 今村るか様、さらには町田商工会議所副会頭 細野泰司様よりご祝辞をいただきました。



吉原修 都議



小倉将信 衆議院議員

歓談の時間を迎えると、来賓も会員もリラックスした雰囲気の中、それぞれが料理と会話を楽しんでいました。会を重ねるごとに懇親の輪が広がっているのを感じました。

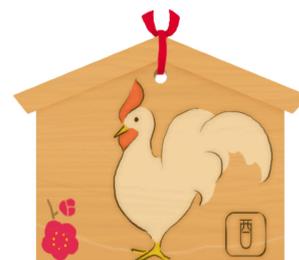
引き続き、町田市議会議員各会派市議団様、司法書士会 栗和田真一様、行政相談委員 近本明様、同 斉藤喬様、不動産鑑定士協会 吉田雅一様、社会保険労務士会 山福伸知様、同 櫻井三樹子様、建築士協会 佐藤吉弥様、宅建協会 皆川雅仁様、行政書士会相模原支部長 石口美子様よりご祝辞を頂きました。

そして、今年も最後は森下副支部長の閉会の挨拶及び一本締めで、会を締めくくりました。

お忙しい中、ご参加いただきました来賓の皆様には、改めてお礼を申し上げます。本年も我々は、町田という地域に根差した活動を心掛けますので、よろしくお願い致します。



歓談中の一場面



御来賓芳名簿(敬称略)

石阪 丈一	町田市長	吉田 つとむ	市議会議員	細野 泰司	商工会議所副会頭
加澤 正樹	町田公証役場	小倉 將信	衆議院議員	吉原 修	都議会議員
小磯 善彦	都議会議員	今村 るか	都議会議員	あさみ 美子	市議会議員
新井 克尚	市議会議員	石井くにのり	市議会議員	市川 勝斗	市議会議員
いわせ 和子	市議会議員	上野 孝典	市議会議員	大西 宣也	市議会議員
おく 栄一	市議会議員	おさむら敏明	市議会議員	川畑 一隆	市議会議員
河辺 康太郎	市議会議員	木目田 秀男	市議会議員	熊沢 あやり	市議会議員
佐藤 和彦	市議会議員	白川 哲也	市議会議員	三遊亭 らん丈	市議会議員
田中 のり子	市議会議員	戸塚 正人	市議会議員	殿村 健一	市議会議員
藤田 学	市議会議員	細野 龍子	市議会議員	松岡 みゆき	市議会議員
松葉 ひろみ	市議会議員	森本 せいや	市議会議員	山下 てつや	市議会議員
若林 章喜	市議会議員	わたべ 真実	市議会議員	渡辺 徹太郎	市議会議員
斉藤 喬	行政相談員	近本 明	行政相談員	佐藤 吉弥	建築士協会
吉田 雅一	不動産鑑定士協会	皆川 雅仁	宅建協会	栗和田 真一	司法書士会
山福 伸知	社労士会	櫻井 三樹子	社労士会		
常住 豊	東京都行政書士会会長				
田崎 敏男	東京都行政書士政治連盟会長	石口 美子	神奈川県行政書士会相模原支部長		

2/18 支部研修会「自治体の抱える本当の問題点を知る」

- 日時：2月18日(土) 14:30~19:00
- 会場：新産業創造センター会議室、ペダラーダ
- 講師：神奈川大学准教授 諸坂佐利氏

街の法律家を標榜する我々行政書士と密接に関わり合いを持つ「自治体」をテーマにした研修会が開かれました。講師には、自治体に請われその職員に講義を行うほど自治体のことを知り尽くしている諸坂佐利様をお迎えしました。

まずは、諸坂氏に行政法や自治体の内実についての講義をいただきました。自治体についての話は、自治体に精通している諸坂氏ならではの、とても参考になりました。



講師の諸坂氏



講義風景

続いて、研修会参加者に各支部での自治体の関わり方を伺いました。支部ごとに自治体との関わり方は様々でしたが、地域性や支部の特徴が見受けられ、とても興味深い話を聞くことができました。また、町田支部と町田市との関わり方について、参加者に披露するコーナーもありました。「空き家に関する協定」を結ぶに至った経緯や市の目的を、市役所の田中氏を迎えトークショー形式で参加者に披露しました。

最後は、場所を懇親会場のペダラーダに移し、参加者同士の懇親を深めながら、研修会の内容について見識を深めました。

東京都行政書士会町田支部 定例理事会

- ①1月度定例理事会 日時：1月11日(水) 18:08~19:40
- ②3月度定例理事会 日時：3月14日(火) 18:05~19:35

※各定例理事会の議事内容については、定例理事会議事録にてご確認いただけます。

町田支部 法教育便り

～平成28年度の活動について～

(通算第14号)

平成29年4月発行

町田支部法教育担当

日頃から法教育の活動にご理解、ご協力くださりまして、誠にありがとうございます。「法教育便り」第14号をお届けします。平成28年度、町田市内の小学校で、下記の通り法教育の授業を実施しました。町田支部では、教育委員会へのご挨拶、学校との打ち合わせを踏まえて授業案作成を行い、法教育の授業を実施しています。



**馬場会員と先生の
掛け合い**

本年度初めて実施をする南第一小学校の授業では、自転車ルールをテーマとした新しい授業案を作成しました。同校では、前年、通学中の児童が交通事故で亡くなったという経緯があり、交通安全を掲げ、交通安全に関する学習を毎月行っています。学校のご意向を重視した上で、担任の先生と打ち合わせを重ね、学校が実施している交通安全に関する学習をきまりについての視点から確認し、きまりには目的があることを学習し考えてもらう内容を目指しました。今回の授業では、さまざまな配慮も必要と考え、現支部長、前支部長、警視庁OBの支部会員の方にも相談をし、経緯を踏まえた上で、行政書士が法教育の観点から、交通ルールに関する学習を通して、きまりについて伝えられることは何かを考えました。準備には時間をかけ、授業ではひとつひとつの言葉や説明に細心の注意を払って、きまりについて考えてもらう問いかけを行いました。この授業が、きまりについて考えるひとつのきっかけとなることを願っています。

本年度も、皆様の御協力により実施することができましたことに感謝し、御礼申し上げます。たくさんの時間を使って準備をしてくださった講師の方々、笑顔でグループワークサポートをしてくださりました皆様、ありがとうございました。

今後は、既存の授業案、新しい授業案について、新学習指導要領を踏まえて検討研究を行い、町田支部の法教育活動を継続発展させていくための体制が必要と考えます。

町田支部 法教育担当理事 寺田康子

1、町田市立南第一小学校

平成29年1月21日（土）6年生2クラス

- ・テーマ／きまりがあるのは何のため？～自転車ルール～
- ・講師／寺田康子 ・職業紹介／吉田美紀
- ・グループワークサポート／釘田、佐々木、渥美、馬場、山内、岡本、久住



磯野会員



吉田会員

2. 町田市立鶴間小学校 平成29年2月11日（土）6年生2クラス

- ・テーマ／きまりがあるのは何のため？～ペットボトルのラベルのひみつ～
- ・講師／馬場敦 渥美元博
- ・グループワークサポート／釘田、佐々木、寺田、吉田、磯野、大島、山内、大塚、久住、岡本、横山（祥）

3. 町田市立南第三小学校

平成29年2月28日（火）6年生2クラス

- ・テーマ／きまりがあるのは何のため？～ペットボトルのラベルのひみつ～
- ・講師／礒野雄 横山祥二
- ・グループワークサポート／釘田、寺田、礒野、大島、山内、大塚、久住、岡本、高辻



渥美会員

■支部長 釘田一富

本年度の町田支部法教育は、事業計画通り市内の公立小学校3校で実施しました。町田支部では毎年、町田市教育委員会にご挨拶に伺っていますが、今回は、その際に、授業実施のお話をいただきました。

南第一小学校は、交通安全を掲げて学習に力を入れている経緯があるため、町田支部といたしましては大変重く受け止め、校長先生へのご挨拶、担任の先生方との打ち合わせ、学校周辺の調査、町田警察署訪問、教育委員会への連絡を行い、法教育としての視点から自転車ルールを題材に、きまりについて考える授業案を作成しました。授業の当日は、教育委員会の方も視察にきて下さり、高評価を頂きました。

鶴間小学校と南第三小学校では、「ペットボトルのラベルの秘密」という町田支部オリジナルのテーマで昨年に続き開催させて頂きました。これは身近な物にも法律が関わっていることに気付いてもらい、その法律を守ることで自分たちが守られる、ということに驚きを持って気付いてもらう大変有意義な授業です。

本年度の法教育授業も無事に開催することが出来、担当理事、講師を務めて頂いた先生方、お手伝いをして頂いた先生方には大変感謝しています。これからも町田支部の大切な事業として「法教育」を実施していきたいと思っております。ご協力の程宜しくお願い致します。

■法教育担当副支部長 佐々木徹也

本年度も、町田支部の皆様のご支援ご協力をいただき、無事に法教育事業を完了することができました。本当にありがとうございました。

ボランティア活動としては特段の手間と時間がかかる事業であり、関係する役員や協力部員の皆様のご苦勞は尋常なものではありません。それでも苦勞の果てに会える子どもたちの笑顔が皆様の原動力だったのではないかと思います。今後とも、事業の発展にご支援賜りますようお願い申し上げます。

■町田市立鶴間小学校 授業担当 馬場敦

今年度も鶴間小を担当させて頂きました。今回は学校の都合で1コマ半という変則的な授業になりましたが、後半の調整が出来、大変取り組み易く感じました。鶴間小は3年目ということで、学校側からの提案で先生が行政書士業務の紹介に絡むなど、学校との関係作りにおいて法教育が大きな役割を果たすという実感が持てました。六法全書が大好評だったのは意外な発見となりました。

■町田市立鶴間小学校 授業担当 渥美元博

今年度は、鶴間小学校6年1組にて「ペットボトルのひみつ」を題材に、講師をさせて頂きました。打ち合わせ時に担任の先生から伺っていた通り、おとなしいクラスでしたが、児童を積極的に巻き込むことで児童に活気と活発さを与えることができたと思います。また、終始児童が授業内容に興味を

失わないよう気を配りました。その結果、児童はきまりの存在意義や目的の重要性を理解してくれたようです。私自身も楽しく授業を進められて、思い出に残る一日でした。

■町田市立南第三小学校 授業担当 磯野 雄

児童の反応がどの教室でも違うので、結果として全部違う授業となります。教室に望み今度の児童はどんな反応を見せてくれるのだろうかと思像するのは不安でもあり楽しみです。そして児童のリアクションに助けられ教室をあとにするときは、伝えるべき内容を拙くしか話せない自分の至らなさに毎回打ちのめされます。それ故に、児童の感想が私の期待以上に素直に理解し吸収してくれているものが多いことに驚かされます。子供って本当に凄い。

■町田市立南第一小学校 職業紹介担当 吉田美紀

初めて実施された南一小の法教育へ、打ち合わせの段階から参加させて頂きました。今までとは違う新しい授業ということで、校長先生へのご挨拶から担任の先生との打ち合わせと、1つの授業ができる様子を間近で勉強させて頂きました。授業当日は職業紹介を担当させて頂きましたが、正面からみた子供たちのキラキラした目は忘れる事ができません。法教育の意味・意義を感じるとともに責任も感じる貴重な経験ができました。ありがとうございました。



横山会員による授業

~~ 法教育コラム ~~

2月15日（水）、行政書士会館地下講堂にて開催された「第3回法教育シンポジウム」に参加しました。

今回は、「法教育実践活動のこれまでとこれから“あらゆる人に法情報提供を”の実現を目指して」と題して、東京都立中央図書館及び埼玉県立高校の司書の方によるご講演がありました。

図書館はデータ化が進む現在でも、情報提供の場として多くの人々に利用されています。東京都立中央図書館には法情報に関するコーナーがあり、蔵書量も豊富です。最新の判例も取り揃えているので、業務に関する疑問を解決するにも、法教育に関する研究や準備をするのにももってこいです。都立の大きな図書館に関する講演をいただく一方、県立高校の図書館という小さなコミュニティを対象にした図書館についてもお話をいただきました。と言っても、侮るなかれです。最新の文庫本や文芸書はもちろん、コミックや一見高校生が手に取らなさそうな専門書まで幅広いジャンルの本を揃えており、学生の憩いの場となっているそうです。近頃はパソコンやスマホの普及により本をなかなか手にしなくなった方が多い中、図書館では本に触れる機会を増やす取り組みを行っています。学校司書は、学校と児童・生徒の状況を把握していて、法教育における連携において大切な存在です。

“あらゆる人に法情報提供を”の実現には、図書館・司書の方々の力を利用しない手はありません。情報の発信者である我々もまずは図書館に足を運んでみると、新しい発見があるかもしれません。

法教育協力部員 渥美 元博

<法教育便り 了>

今後の支部活動

4月22日(土) 13時30分～

東京都行政書士会町田支部 支部定時総会 (於 町田商工会議所)

~~TOPICS~~

東京都行政書士会町田支部 支部定時総会

- 日時：2017年4月22日(土) 13時30分開会 (13時受付開始)
- 場所：町田商工会議所 2階会議室

本年も、4月の第四土曜日である22日に、東京都行政書士会町田支部の支部定時総会が開催されます。

昨年度の決算報告の承認や今年度の事業計画の決定などを行う他、本年は支部長の任期満了による支部長選挙が行われます。また、支部長選挙に伴い、支部役員も改編されます。

支部長に立候補する意思のある会員は、本支部定時総会に出席し、立候補の意思表示をしてください。

これより2年間の町田支部の方向性を決定する大事な会です。会員のみなさまにおかれましては、ぜひ本支部定時総会にご出席いただき、議事及び投票にご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、出欠用のハガキ及び議案書は、既にお手元に届いていると思います。万が一、届いていない会員の方は、本広報誌末尾にあります連絡先までご連絡をください。

多くの会員の出席をおまちしております。



町田支部の掲示板

「町田支部の掲示板」では、担当者より会員の皆様へのお知らせやお願いを載せていきます。



「空家問題に関する協定書」の締結について

昨今、「空家」に関する問題があちこちで取り上げられています。その対策に力を入れ始めている自治体も少なくありません。町田市もその内の一つで、2020年までに市内の空家問題を解決すべく「町田市空家0計画」を策定しました。そして、その計画を実行に移すにあたり各種専門家（10士業・団体）と協定を結びました。東京都行政書士会町田支部もその1つに名を連ね、昨年町田市と「空家問題に関する協定書」を締結しました。

これは、東京会33支部の中でも初の出来事でした。東京都行政書士会でも、空家対策特別委員会を立ち上げ、空家問題に対して積極的な姿勢を取っています。そのように空家に対する意識が高まっている中、町田支部は他の32支部に先駆けて自治体との協定締結を実現したのです。

今後は、町田市と協定締結団体との間で会議を重ね、具体的な対策を定め実行していくこととなります。昨年9月には市民に向けてセミナーも開催しました。町田支部としては、町田市及び他の協定団体と協力し合って、「町田市空家0計画」を実行していきます。

～編集後記～

広報担当としてこの2年間、支部広報誌の作成・編集・発行を担当させていただきました。何だか慣れないまま2年の任期を終えてしまった気がします（笑）支部広報誌は、会員の皆様に向けた情報発信媒体であると同時に、会員以外の方には町田支部の活動報告という側面を持ち合わせています。まずは、会員の皆様に支部に関する情報をしっかりお届けすることを第一に、そして会員以外の方には町田支部のアピールをするつもりで作成・編集を行ってまいりました。その想いがどれくらい実現できたかは、自分では判断しかねますが、個人的には精一杯やらせていただきました。

最後になりましたが、協力部員の横山先生にはいつも無理を言ってしまいました。にもかかわらず、最後まで広報誌作成をお手伝いいただき、ありがとうございました。

広報担当理事 渥美 元博

広報担当協力員として4年間、各先生方には本当にお世話になりました。この活動を通して人間関係が広がっていききました。2年間は西村先生に色々お教え頂き、次の2年間は精力的な渥美先生に任せ切りで申し訳ありませんでした。

個性豊かな町田支部の先生方と知り合うにつれて、「私は何が出来る何が出来ないのか、結果何がしたいのか」を考える貴重な機会となりました。

ありがとうございました。

広報協力部員 横山 祥二

問合せ：広報担当理事 渥美 元博（メールアドレス：atsumi.gyosei.office@gmail.com）

行政まちだ

★発行人

★編集人

★発行日

東京都行政書士会町田支部

東京都行政書士会町田支部長

渥美 元博 ・ 横山 祥二

平成29年4月11日

釘田 一富